

よくあるご質問について

どんな人が受講しているのか？

行政の防災担当者、地域の防災組織に属している人、企業の防災担当者、郵便局長、商店主、学生、主婦、学校関係者、気象予報士、消防団員、警察官、自衛隊員など、小学生から 80 歳代の方まで、幅広い方が受講しております。

研修講座の内容は？

2 日間、12 講義には座学と演習と 2 種類の講義がございます。講義内容は災害発生のしくみを学ぶものや、行政の対応、防災士の役割について学ぶもの等、多岐にわたっております。

防災士研修センターホームページ上の「研修講座について」にはモデルプログラムが掲載されております。なお、講義項目や終了時間は各コースによって異なりますのでご注意ください。

自宅学習について

防災士研修センターから教材と一緒に届く「履修確認レポート」は、研修当日、自宅学習でお取り組み頂いた解答用紙をご提出いただきます。履修確認レポートは防災士教本のすべての項目を網羅しており、レポートのお取組みを通じて、防災士教本の読み込み、ならびに試験対策も兼ね備えております。

試験の対策方法は？

日本防災士機構から防災士資格試験の過去問等は出版されておきませんので、当センターオリジナルの「防災士試験対策ブック」をご利用ください。

会場での研修講座は試験対策用の講義ではなく、各講師の専門分野に関する事例の解説や、実際の災害現場での対応事例、防災士の取り組み実例等に重点が置かれ、防災士教本とは別の着眼点から各講義テーマを深めてまいりますので、ご理解ください。

試験の形態は？

試験時間は 50 分間、問題数は 30 問、形式は三者択一形式になります。該当年度の防災士教本掲載内容から試験が出題されます。24 問以上の正解で合格となります。

登録申請時に必要な書類は？

防災士試験に合格した場合、日本防災士機構への認証登録が必要となります。登録申請は研修講座会場にて、防災士研修センターが代行します。試験当日には必ず下記書類をご準備ください。

- ・救急救命講習 修了証の両面のコピー（救急救命講習付きのコースを選択することで、研修会場にてお渡し）
 - ・写真 2 枚（カラー・無背景・3 cm × 2.5 cm）
 - ・防災士認定登録申請書（研修会場にてお渡し）
- すべてが揃わないと登録できませんのでご注意ください。